

Information

職員募集中！

特定非営利活動法人山脈では、下記の事業所のスタッフを募集しています。詳しい業務内容、待遇等については、採用担当までお問合せ下さい。電話0279-54-2947（笹澤まで）

【ハーモニーやまなみ（グループホーム）】

募集 世話人（パート職員）
業務 入居者の生活支援（食事提供、服薬・金銭管理、相談業務など）
勤務 朝7時～10時 夕15時～19時 ローテーション勤務により月15日程度
待遇 時給 960円

※昇給・賞与・有給休暇あり。雇用保険の加入有り。



新年度(令和5年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口 2,000 円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

発行 特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2（みやま工房内）

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」
就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」
就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」
グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・5号・6号

（文責：笹澤賢一）

NPO
法人

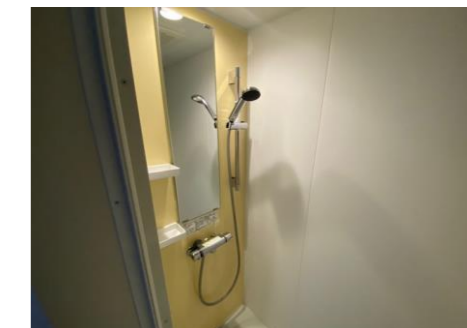
山脈ニュース

2023.6

No.239

新ハーモニーやまなみ3号が完成しました！

年明けより本格的に着工していた新ハーモニーやまなみ3号が完成しました。5月10日（水）には、旧ハーモニーやまなみ3号から引っ越しをする入居者さんが見学し、入居する部屋を確認しました。真新しい壁の明るい部屋をみてみんな嬉しそうな顔をしていました。5月末に引っ越しし6月から新しいハーモニーやまなみ3号の生活がスタートします。



新ハーモニーやまなみ3号、入居者募集中

- 定員7名（現在、空室2部屋） 女性専用の共同生活タイプのグループホーム。
- 入居対象は、精神障がい、知的障がいの方。障害支援区分1～4の方。
- 安心の365日支援。ベテランの世話人が朝夕に支援に入ります。
- エアコン完備の完全個室。平日の朝夕は食事提供あり。自炊者専用キッチンで自炊も可。
- トイレ・洗面は3か所。風呂とは別にシャワー室完備。洗濯機2台、Wi-Fi対応。充実した住環境。
- 至近にコンビニ、スーパー、ホームセンター、病院などがあり生活しやすい好環境。
- 山脈が運営する就労継続支援B型事業所が隣接していて、日中活動の場もあります。
- 家賃34000円、食費（朝食200円、夕食450円）、その他の水光熱費などの負担等があります。

お問合せは、TEL 0279-54-2947

サービス管理責任者（松岡・小林）まで

特定非営利活動法人山脈の新役員体制が決定！

令和5年4月28日（金）に開催された令和5年度第1回定例理事会にて、特定非営利活動法人山脈の新しい理事が決定しました。6月より任期の2年間、新たに3名の新理事を加えた9人の理事による役員体制にて山脈の運営に携わって行きますので、引き続き御指導並びに御支援の程、宜しくお願い致します。

また、退任される3名の方々につきましては、法人設立当初より永きに渡り、多大なるご尽力を頂き誠に感謝申し上げます。今後も地域での協力者のおひとりとして山脈を御支援して頂きますよう宜しくお願い致します。

尚、新しい代表理事（理事長）については、6月に新役員による臨時理事会を開催し、互選する予定です。

【新任】

渡邊 裕治	特定非営利活動法人山脈 事務局長
萩田 多美子	特定非営利活動法人山脈 みやま工房の利用者のご家族
生方 大輔	北群馬民主商工会 事務局長

【再任】

笹澤 賢一	特定非営利活動法人山脈 ハーモニーやまなみ
番場 祐太	医療法人財団大利根会 援護寮あけぼの
佐藤 晶彦	医療法人群栄会 よしおか相談支援事業所 グループホームはばたきの家
松岡 やよい	渋川地区精神障害者家族会（いずみ会）群馬県精神障害者家族会連合会（群馬つつじ会）
石関 秀一	地元吉岡町南下在住（地元にて永く学習塾を経営）
阿部 洋子	当事者研究事業体ユマニテ 理事

【退任】

笹澤 繁男	特定非営利活動法人山脈 前理事長
石関 ケイ子	特定非営利活動法人山脈 元職員
志摩 悦子	特定非営利活動法人山脈 ハーモニーやまなみ 世話人

理事長退任のご挨拶

笹澤 繁男

この度、令和5年5月31日の任期満了を以て、理事長の職を退任いたすこととなりました。

顧みますと、息子（次男）は「精神分裂病（現統合失調症）」を20歳で発症し、その後、今日に至るまで入退院を繰り返してきました。その息子も今年の8月には52歳を迎えますので、私の「こころの病」との付き合いも30年余りとなりました。

息子が病気になった当時、「精神分裂病」という病名は耳にしたことはありますが、精神病や精神保健等について学んだこともなく、また、息子が大学1年生の春休みにインドをひとりでバックパック旅行をしている最中に発症し、急遽、長男と共にインドへ飛び、幻聴によりインド大陸を彷徨う息子を現地の邦人の方々の協力を得ながら探し連れ帰るという体験もし、まさに青天の霹靂ともいう心の病気との出会いでありました。

最初は「こころの病」も完治する病気と思い「少しでも良い病院、良い医者を」と藁をもすがる思いで、親自ら良いと思える病院を探し、転院を繰り返えず時期もありました。

しかし、家族会の仲間や多くの保健福祉関係者の皆さんのお話を聞く中で、次第にこの病気は完治が難しいことを理解するようになりました。そして、病気による生きづらさ（障がい）を抱えながらも、福祉などの社会支援を受けながら、その人なりに豊かな人生を見つけていくことがこの病気の治癒だということがわかり、親亡き後を思い息子のためにと少しばかりの財産を残してあげたととしても、それで必ず本人が幸せになれるとは限らないとの思いに至りました。

それならば、息子と同じように、「こころの病」や「精神障がい」を抱えている方々が安心して暮らせる社会のために何かできることをしていれば、いずれかはまわりまわって息子のためにもなるのではとの想いで平成16年2月、多くの賛同者の御協力を頂き「特定非営利活動法人山脈」を設立し、20年近い歳月、理事長の職務を預らせて頂きました。

この間、様々な苦労や困難もありましたが、同じ悩みを持つ当事者やそのご家族の皆様、或いは地元地域の皆様、そして、医療・福祉など多くの関係者の皆様と新たな御交誼を頂くことができ、私自身、「この事業を始めてよかったなあ」、「この仕事を続けてきてよかったなあ」という喜びを実感することができました。そして、今、こうした気持ちになれたのも息子が「こころの病」になったお陰と思えるようになりました。

まだまだ、障がいの者の方々を取り巻く医療、福祉、そして、社会は大変に厳しい状況にある中での次世代へのバトンタッチであり、これからの「山脈」を思うと不安もありますが、皆様方の一層の御支援と御協力を心からお願い申し上げます。

私も馬齢を重ね85歳半ばとなりましたが、これからも「山脈の一兵卒」として体が動く限り、障がいの福祉と大好きな農業に関わらせて頂きたいと願っております。

皆様方のこれまでのあたたかい御指導、御協力と御交誼に心から御礼申し上げ、退任の挨拶と致します。

永きに亘り、誠にありがとうございました。



創立15周年記念事業の壇上にて



役職員の新年会にて角田監事とともに



今後も生き甲斐である農業に従事

きょうされん第46次国会請願署名・募金運動

群馬支部、前回実績を大幅にクリアし、大きく目標達成！

【請願署名】今回実績1,951筆	前回実績1,334筆（146%達成）
	目標値 1,400筆（139%達成）
【募 金】今回実績102,535円	前回実績74,660円（137%達成）
	目標額 80,000円（128%達成）

昨年12月から始まった「きょうされん第46次国会請願署名・募金運動」は4月末を持ちまして終了しました。群馬支部としては2回目の運動であり、前回の実績を超える筆数と募金を集められるか不安でした。特に、この運動期間はまだコロナ禍であったため、積極的な対面による訪問活動や街頭署名などにも取り組めない状況でした。しかし、会員の皆様による職員や利用者とそのご家族への呼びかけ、更には障がい福祉に係る関係団体の方々の御協力も頂き、前回実績、目標値共に大幅にクリアすることが出来ました。ご協力頂きました方々には心より感謝申し上げます。

皆様から頂いた署名は、5月25日（木）、東京の国会議員会館にて全国の支部が集めた署名と共に各県で紹介議員になって頂いた国会議員さんに手渡しされました。当日、この請願行動には群馬支部からも1名の利用者代表の方が参加しました。請願行動の様子はまた次号、紙面でご紹介できると思います。